

# 12月議会が終わりました

14日投票の衆院選挙では、日本共産党の議席が8から21へと大きく躍進できました。沖繩での基地反対で一致した選挙協力も成功し、これも嬉しいことでした。来年は年明けから県知事選。春には一斉地方選挙と選挙が続きます。引き続き躍進できるようがんばります。

## 12月議会 賛否の分かれた議案の解説

### 補正予算

(65、68、70号議案)

職員給与の引き上げ分を盛り込んだ予算であることを理由に山下議員(維新)らが反対。68、70号については、山下議員のみ反対。会派で意見がまとまっていない様子。

報酬・給与の引き上げ(79、81号議案)

市議会議員、常勤の特別職(市長・副市長)、市職員の報酬や給与を、人事院勧告に基づいて引上げるもの。月給と一時金の両方を引上げ



請願2号  
賛成少数で不採択  
尾張旭の国保と介護を良くする会が取り組んだ請願署名。反対討論も無し。

### 陳情15号

賛成少数で不採択  
戦没者の御遺骨帰還事業に政府はもっと力を入れて、法律も作って補助も増やすように求める内容。

川村議員は、補助を増やすように求めている。追悼施設の中に、日本が行った侵略戦争を賛美するものも含まれると読み取ることができるので賛成できないと討論。

(川村議員の理屈で反対するのは困るであろう保守系) 武田議員は、陳情者(水野昇)の政治的思惑を感じると反対討論。

## ゴミの持ち去り 短時間に3台 格差拡大の現れ?

12月に入ると、自家用車のタイヤを冬用のスタッドレスタイヤにはめ換えるようにしています。今年も衆院選もあって、17日ようやく付け替えることができました。

作業は朝8時半から1時間ほど。油圧ジャッキを手に入れてから時間が短くなりました。

地域の燃えないゴミの日と重なってしまい、自宅横での作業は、少しやりにくかったです。

さて、本題はここから。作業時間1時間ほどの間に、燃えないゴミの中からめばしい物を持って行くこうとする車が3台も来りました。

1台目は軽自動車(尾張小牧ナンバー)でやってきた高齢の女性。

「これ、持って行って良いかない」と、見た目きれいな掃除機を指さして私に聞いてきます。

「欲しければ持って行けば?でも条例違反になりますよ。」と答える。(本心では、年金が十分にあれば、寒空に高齢の女性がゴミをあさることもないだろうに。私が良いと言っわけにもいれないし。と思いつながら)何度か同様のやりとりを繰り返すと、高齢女性は去って行きました。

間もなく、大量に荷物を積んだ青いトラックがやってきて、何も言わず、めばしい物を、ひょいひょいと、軽々放り投げてトラックに乗せ、立ち去ろうとする。少しあつげにとられながら、車が岐阜ナンバーなのに気づいて、市が委託している収集業者では無いだろうと思い「条例違反だよ!」と言うと「は?」、「条例違反だよ」と再度言うのと、放っておいてくれという感じで腕を振り、車に乗って去っていった。

3番目に来たのは、マスクをした女性。目の周りの雰囲気から30代ぐらいに見えました。車から降りて、持ち去るまでに1分かからない。

「条例違反だよ」と声をかけると、こちらを一目見て、表情も変えずさつと車に乗り去って行った。

格差と貧困の広がりを感じる1時間のタイヤ交換でした。市の担当課に顛末を話すと、青いトラックの目撃、苦情の話が入る事が多く、ナンバープレートの番号を覚えていないかと聞かれました。

市は、持ち去ったゴミが、再度使えない物として、どこかに投棄される可能性を心配しています。

以前は、不燃ゴミの袋をやぶって持ち去るので苦情が出ていたが、最近では、袋ごと持って行き、その袋には『尾張旭市』と書いてあるので、そのうち不法投棄されたゴミが出てくるのではないかと、気にしているということでした。

